

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月19日		記入者		連絡先 2612
部 名	保健福祉部	課 名	地域医療課	課長名	近藤敏男
事務事業名	地域保健医療審議会事業				
予算上の事務事業名	地域保健医療審議会経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		12310		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます				
基本施策名	第3節 市民医療の充実				事業開始年度
施策名	第1施策 地域医療体制の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	附属機関の設置に関する条例 相模原市地域保健医療審議会規則				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	審議会・委員会・協議会 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象 (誰、何)
地域保健医療に関する重要な事項及び保健所の運営に関する事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議することを目的とするもの。 (昭和50年設置。平成12年度に地域保健医療審議会に変更)					審議会委員
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
・ 委員数 20名 ・ 内 訳 医療関係者：6名 公共的団体の等の代表：10名 一般公募：4名 ・ 地域保健医療審議会の開催 1回 ・ (委員報酬234千円) ・ 審議内容 障害者自立支援法の概要及び医療関連施策についての審議及び意見交換等。					
6 関連・類似事業や他市の状況	横浜市、川崎市などで行っている				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	487	487	234	524	524
一般財源	487	487	234	524	524
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	400	564	402	563	402
事業コスト合計	887	1,051	636	1,087	926
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	地域保健医療審議会事業			対象名称と単位	委員数(人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	887	1,051	636	1,087	926
対象数	40	37	17	40	40
単位あたり経費(円)	22,175	28,405	37,412	27,175	23,150
前年度比		1.28	1.32	0.73	0.85
9 活動指標・・・実施した内容 (活動) を数値化したもの					

指標名と単位	開催件数		指標式と指標の説明	1年間に審議会を開催した件数		
	平成15年度	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	2.0	2.0	1.0			
目標	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
目標達成度(%)	100.0	100.0	50.0			

1.0 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの

指標名と単位	審議会の出席率		指標式と指標の説明	審議会に出席した人数		
	平成15年度	平成16年度		平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	37.0	37.0	17.0			
目標	40.0	40.0	20.0	40.0	40.0	
目標達成度(%)	92.5	92.5	85.0			

1.1 個別評価

(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]

A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。

(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]

B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。

(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]

A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。

(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]

	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。

1.2 総合評価(一次評価)

(1) 自動判定結果

★★★★	[★★★★★]	：良好な状態を維持する事業
	[★★★★]	：概ね良好な状況である事業
	[★★★]	：見直しを行う必要がある事業
	[★★]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業

(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性) (3) 課長の評価に関する説明

現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実	附属機関の設置に関する条例により設けられている審議会であり、地域保健及び地域医療に関する重要な事項について調査・審議等を行なっている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持	
	<input type="checkbox"/>	・見直し	
	<input type="checkbox"/>	・廃止	

1.3 成果の向上及び効率性を高めるための方策

審議会の委員については、医療関係者や公共的団体の代表の他、市民から広く意見などを取り入れるため、公募により選出している。また、女性委員の割合を高めることも成果の向上に繋がる。

1.4 課題として認識されたこと

1.5 二次評価

(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)

現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持
	<input type="checkbox"/>	・見直し
	<input type="checkbox"/>	・廃止

(2) 二次評価コメント

--